



信达期货
CINDA FUTURES

黑色早报20151202

联系人: 陈磊 TZ002078 韩飞 F3002676

电话: 0571-28132639

邮箱: chenleic@cindasc.com

hanfei@cindasc.com

钢矿	指标	频率	前值	现值	涨跌	历史区间
螺纹钢	现货价格: 上海 (元/吨)	日	1770	1770	0	
	现货价格: 天津 (元/吨)	日	1770	1780	10	
	期现价差: 上海 (元/吨)	日	-199	-192	7	(-275, 205)
	边际利润 (元/吨)	日	-98	-79	19	(-300, 340)
	全国高炉开工率 (%)	周	77.76	77.49	-0.27	(77.5, 96.8)
	重点钢企粗钢日均产量 (万吨)	旬	164.23	161.15	-3.08	(140, 180)
	重点钢企钢材库存 (万吨)	旬	1503.02	1519.00	15.98	(1175, 1746)
	螺纹社会库存 (万吨)	周	388.83	382.64	-6.19	(380, 970)
	仓单 (吨)	日	1787	888	-899	(0, 92176)
铁矿石	价格: 61.5%PB粉 (元/吨)	日	325	320	-5	
	期现价差 (元/吨)	日	-67	-63	4	(-102, -10)
	普氏指数 (美元/吨)	日	42.5	40.5	-2	(44.5, 160)
	海运指数: BCI	日	1007	1046	39	(350, 4000)
	北方六港到货量 (万吨)	周	982.2	1225.2	243	(700, 1100)
	港口库存 (万吨)	周	8658	8917	259	(6654, 11621)
	大中钢厂库存可用天数 (天)	周	22	21	-1	(21, 37)
小结	目前钢材现货价格依然偏弱。整体来看, 当前钢厂勉强维持现金流, 减产预期较强, 但下游需求表现依旧较为清淡。当前供需矛盾依旧明显, 市场对后市维持悲观看法。空单获利减持。					
	从供给面来看, 国外矿山仍处于增产周期; 需求面来看, 我国钢铁行业需求在逐步放缓, 长期来看, 供需矛盾依旧突出。短期来看, 减产预期强, 外运发货量不减, 供需压力再次凸显。操作上建议空单获利减持。					

煤焦	指标	频率	前值	现值	涨跌	历史区间
焦煤	价格：京唐港（元/吨）	日	660	660	0	
	期现价差（元/吨）	日	-96.5	-100.5	-4	(-128, 221)
	焦煤四港库存（万吨）	周	255	203.2	-51.8	(318.8, 846)
	下游企业周平均库存（万吨）	周	11.41	11.88	0.47	(10.85, 17.4)
	焦企开工率（%）	产能<100万吨	69	70	1	(60, 88)
		产能100-200万吨	69	70	1	(63, 84)
		产能>200万吨	76	78	2	(67, 93)

焦炭	现货价格：河北一级（元/吨）	日	750	750	0	
	期现价差（元/吨）	日	-228.5	-226.5	2	(-142, 290)
	炼焦利润（元/吨）	日	24.00	24.00	0	(-40, 240)
	样本焦企库存（万吨）	周	61.2	75.45	14.25	(37, 146)
	天津港库存（万吨）	周	175	177	2	(113, 315)
	大中钢厂平均库存（天）	周	8.5	8	-0.5	(8, 17)

小结	当前焦企继续延续疲软态势，现货焦炭价格继续松动，对焦煤价格形成直接压力。市场对后期炼焦煤价格仍然有一定的下降预期。对焦煤仍维持偏空看法。					
	下游钢厂供大于求格局变化不大，钢企补库动力不足，焦炭仍缺乏上行动力；同时焦炭处于产业链弱势地位使得焦价难有好的表现，整体弱势格局不变。另一方面，就实际情况来看，国内焦化厂去产能进度偏慢，焦炭价格或将长期承压。对焦价维持长期偏空看法。					

报告中的信息均来源于公开可获得的资料，信达期货有限公司力求准确可靠，但对这些信息的准确性及完整性不做任何保证，据此投资，责任自负。未经信达期货有限公司授权许可，任何引用、转载以及向第三方传播本报告的行为均可能承担法律责任。